

YUPITERU

独自のエレクトロニクス技術を駆使し
常に未来を見つめ、
新たな可能性に挑み続けています。

ユピテルは1970年の設立以来、マイクロ波技術、
無線技術の専門メーカーとして常に時代が求め
る製品を提供して参りました。

主力のカー用品において、長年培ってきた技術開
発から生まれるレーダー探知機やテレコン
ロールエンジンスタターは販売台数シェア
NO.1を誇り、多くのユーザーから支持を得ています。

そして今、ユピテルの独自技術を活かした
GST-1 が生まれました。GST-1 はユピテル
だからできた、業界初のマイクロ波センサ(電波
法対応)を採用し、ドップラー効果※による「正確
な」スピード測定を実現したヘッドスピードテ
スターです。あなたの真の値を実感してください。

※自動車の速度取締りなどで使用されている電波を利用した速度測定理論。



オープン価格
JANコード/4968543705829



仕様

センサタイプ:特定小電力機器 移動体検知センサー 発振周波数帯:Kバンド24GHz帯 送信出力:
2.5mW スピード測定範囲:15.0m/s~99.9m/s(メートル/秒) 30~210mph(マイル/時) 履歴保持件数:
最大10件(最新の測定結果を含む) 平均算出機能:測定データの平均値を表示 電源:単3形アルカリ
乾電池4本使用 電池寿命:1日1時間のご使用で約1ヵ月 本体外形寸法:74(W)×126(D)×46mm(H)
重量:約235g(乾電池含む) 動作温度範囲:0℃~50℃

付属品

単3形アルカリ乾電池:4本、取扱説明書・保証書

使用上の注意

付属の取扱説明書をよくお読みの上、正しく設置しご使用ください。誤った設置や取扱
いは、本機やゴルフクラブの破損、打球の跳ね返りによる事故などの原因になります。

電波法についての注意

本機は総務省の定める特定小電力無線局移動体検知センサー用無線設備(電波法)
の適合を受けた製品です。以下の記載している注意事項をよくお読みのうえ、正しくご
使用ください。

- 本体裏面の技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。はがして使用すると、電波法により罰せ
られることがあります。
- 海外では使用しないでください。
- 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せら
れることがあります。

このカタログの記載内容についてのお問い合わせは、
お近くのユピテル製品販売店または、下記弊社サービス窓口にご相談ください。

■お取扱方法についてのお問い合わせ

製品のご案内、お取り扱いに関する情報

お客様ご相談センター **0564-45-5599**

受付時間 10:00~18:00 月曜~金曜(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

■販売店のご紹介、修理サービスについてのお問い合わせ

受付時間 9:00~17:30 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

札幌(011)618-7071 仙台(022)284-2501 さいたま(048)662-6288 東京(03)3769-2525
横浜(045)820-0681 名古屋(052)769-1601 金沢(076)221-2020 大阪(06)6386-2555
広島(082)230-1711 福岡(092)552-5351

株式会社 ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33
<http://www.yupiteru.co.jp/>

お問い合わせ・お買い求めは

ヘッドスピードテスター

HEAD SPEED TESTER

GST-1



まず己を知ることが、
上達への第一歩。

業界初!
電波法対応
マイクロ波センサ
採用!

あなたのスイングを正確に測定。
真の値を知ることが
上達への近道です。



正確に知ることが、大きな“飛躍”につながります。

GST-1は、ヘッドスピードやボールスピードを測定する装置です。

ヘッドスピード測定!

- ◎飛距離アップのためのスイング改造に。
- ◎自分に合ったゴルフクラブ選びに。

測定方法

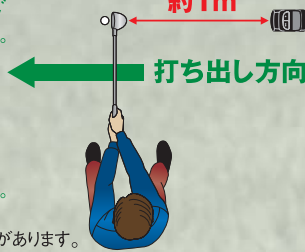
本機をゴルフボールの後方、約1メートル(ドライバー1本分)に置くだけでヘッドスピードの測定ができます。

※測定部はボールの打ち出す方向に向けてください。

メモ

ドライバー以外のクラブでもヘッドスピードの測定ができます。

※マッスルバックタイプやヘッドの小さいユーティリティなどでは測定しにくいことがあります。
※素振りでもヘッドスピードを測定できます。



※右打ちの場合

ボールスピード測定!

- ◎スイートスポットを捉えるスイングの修得に。
- ◎ヘッドスピードに合ったゴルフボール選びに。

測定方法

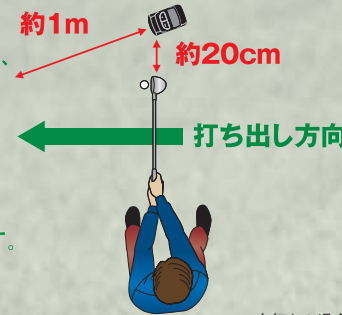
ゴルフボールを挟んで打者の反対側(約20cm)に置くだけで、ボールスピードを測定できます。

※飛球線上、約1m先で交差するように測定部に向けてください。

メモ

ドライバー以外のクラブでもボールスピードの測定ができます。

※ロフト角度の大きなクラブは測定しにくいことがあります。



※右打ちの場合

どなたでも、お手軽に測定可能!

レフティも大丈夫!

右利きの方はもちろん、左利きの方も設定変更なくご利用できます。

マグネット要らず!

従来機にあったクラブヘッドに貼るマグネット等、一切の付属物を不要にしました。ゴルフクラブさえあれば、いつでも手軽に測定することができます。



らくらくワンタッチ操作!
どなたでも簡単に操作することができます。

POWERボタン

本機の電源をON/OFFします。
■オートパワー-OFF機能内蔵
5分以上測定しない状態やボタン操作がない場合は、自動的に電源をOFFにしてバッテリーの消耗を抑えます。

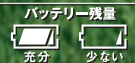
測定部

この面を、ボールを打つ方向に向けて測定します。

液晶画面

立ったままでも数値が読める大画面表示。測定結果やバッテリー残量を表示します。

バッテリー残量表示
電池の交換時期をお知らせします。



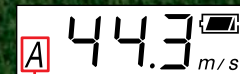
MEMORYボタン

平均スピード、履歴表示の切り換え、履歴データの消去および単位*の選択時に使用します。
※m/s:メートル/秒 mph:マイル/時

電池収納部

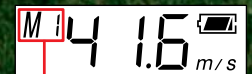
市販の単3形アルカリ乾電池を4本使用します。
※1日1時間のご使用で約1ヵ月。

平均スピード、測定履歴も表示します!



平均値を表示

MEMORYボタンを押すと、現在記憶中の測定結果を基に平均値を表示します。



測定結果の履歴を表示

平均値を表示中にMEMORYボタンを押すと、履歴をM1~M9の順に表示します。